

## ディスカッション 大宰府の外交と鴻臚館の役割

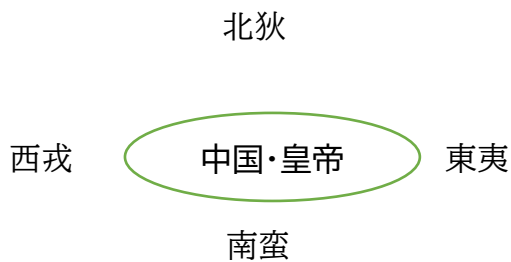
下記のようなテーマでお話をうかがいます。関連するキーワードを記しています。

### ■ 古代東アジアの国際関係(前近代)

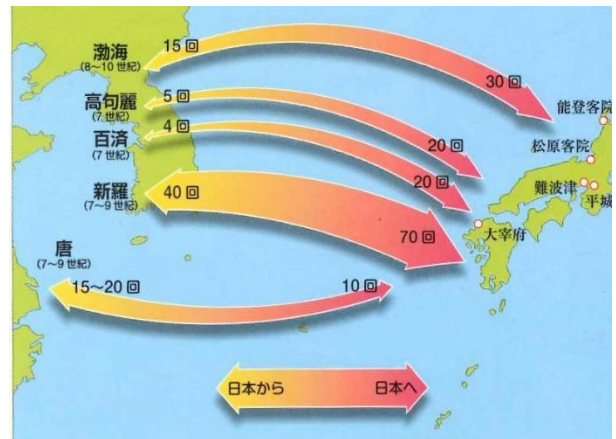
国際秩序 中国(随・唐)は世界の中心(中華思想)

冊封体制 中国皇帝が周辺国の君主を「国王」に承認し君臣の関係となる(形式上)

朝貢貿易 朝貢(土地の産物などを皇帝に貢ぐ)、返礼(貢ぎ物への回賜)の品



日本と東アジア諸国との使節外交→



### 1 大宰府と鴻臚館の外交の役割

- ・太宰帥 外来者への対応 港の管理 国境警備など
- ・大宰府政庁と鴻臚館の役割分担

参考 ○国司と太宰帥の外来者に関する職務の違い 来者は「蕃客」か「帰化」申請者のみ  
「蕃客」外国使節に対する管理、監督……………国司・帥  
「帰化」天皇の民となる帰化志願者に対する管理、監督……………国司・帥  
「饗燕」外国使節に対する饗宴(もてなし)……………帥

### 2 鴻臚館にみる古代の国際交流

- ・使節団の受け入れ 管理 使節接待の内容
- ・鴻臚館と大宰府 官道(外交道路)の整備 大宰府の都市整備

### 3 外交から交易へ 海商の時代の鴻臚館 そして博多へ

- ・管理交易 天平勝宝四年(752) 新羅王子一行 約700人使節団来日  
正倉院文書「買新羅物解」鳥毛立女屏風下張 官司先買(五位以上)
- ・831年太政官符 大宰府が物品検査 国家必需品の購入と京進
- ・842年の新羅商人鴻臚館使用停止と遺構
- ・貿易陶磁器の大量出土状況 イスラム陶器 墨書陶磁器「綱」